

しんじゅ 新樹

24号

回覧

2010年9月

前橋市のホームページからでもご覧になれます

前橋市 新樹 検索

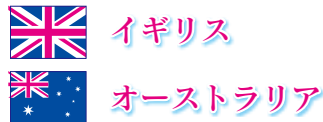
「新樹」=水と緑のまちをイメージし、男女平等の葉が青々と茂るようにという願いを込めました。

◆特集◆P.2~5

パートナーは外国人 外国と日本の家庭生活



！
文化の違いが



日本人男性の仕事ぶりって...
家計の管理は?
家事の分担は?



おじやまインタビュー

仕事も家庭も充実...P.10,11



春山淳元さん 春山留美さん

その秘訣とは?

夏休み子どもも記者

森の中の工場

サンデンフォレストに突撃取材!

.....P.7~9

小学生が夏休みに記者体験!



- ・フォトコンテスト開催..... P.6
イタメン カジメン じじか
の写真大募集!
- ・海外レポート..... P.12
~ホンジュラスからの手紙~
- ・男女共同参画室だより
- ・編集後記

パートナーは外国人 in 前橋

～「ここが違う！」外国と日本の家庭生活～



座談会出席者

右から

藤井ベアータさんとお子様

張偉さんとお子様

チャン・ガーイン&関根誠さんご家族

デッドマン初代さん

座長：高坂均（編集委員）

鈴村美知子（編集委員）

撮影：若井宗則（編集委員）

座長：今日は前橋市にお住まいの外国人のパートナーを持つ方に集まっていたいただき、日本と外国の家庭生活の違い、特に家事、育児などを中心に語っていただきます。

自己紹介

座長：まず自己紹介からお願いします。

張：7年前、中国から来ました。小学1年の長女と2歳の二女がいて、夫とは同じ職場で知り合いました。

デッドマン：夫は来日10年のイギリス人です。小学1年の長女と、幼稚園の長男がいます。夫とは、私がイギリス留学中に知り合いました。

ガーイン：香港で生まれ、オーストラリアで育ちました。国籍はオーストラリアです。旅行に来た夫と知り合い結婚しました。来日5年で2歳の長男がいます。

ベアータ：ポーランドで夫と出会い、結婚しました。日本に来て14年目です。小学4年の長男と4歳の二男がいます。

日本人の印象は

親切で礼儀正しい
男性は働き過ぎ

座長：日本に来て一番印象的だったことはなんですか？

張：日本人の男性は働き過ぎですね。夫も帰宅が午後9時頃になることがあります。中国では午後5時には皆家に帰りますね。

ガーイン：日本人は親切で、礼儀正しいですね。優れたテクノロジーを持っています。そして物価が高いのが印象的でした。

デッドマン：日本のお母さんは子ども中心ですが、イギリスでは親子よりも夫婦の絆が強いので、赤ちゃんは生後2週間くらいで別の部屋に寝かせます。夫は日本で親子と一緒に風呂に入るのに驚いていました。今は一緒に入っていますが(笑)

ベアータ：ポーランドでもお風呂は



ちょう い
張偉さん

(中国・江蘇省)

来日7年半

娘2人(小学1年・2歳)



中国

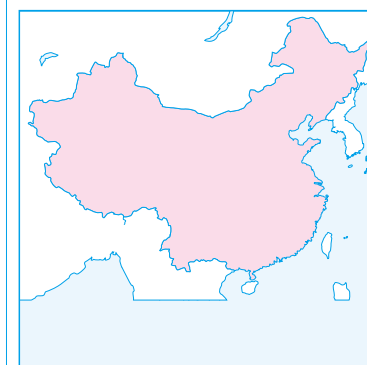
首都：北京 公用語：中国語（共通語）

面積：9,596,960km² 人口：約13億人

男女平等の中国でも…

1949年の建国以来、女性も男性と同じ仕事をし、同じ給料を得ることで、男女が平等に社会的役割と責任を担ってきたが、経済の発展により都市部では格差が広がり、高い経済力を持つ女性が現れる一方、失業面等で女性が不利な状況になる事が多い。

また人口抑制のための「一人っ子政策」でも男児が好まれる傾向があり、男女間の不平等は今まだに残っている。



親子別に入ります。夫婦でも一緒に入りません。

日本は幼稚園や小学校は女性の先生が多く、子ども時代に大人の男性と接する機会が少ないように思います。

日本人の働き方

「男社会」で職場中心の生活

座長：日本人の働き方についてはいかがですか？

ベアータ：日本人の男性は仕事が多くて子どもと過ごす時間が少ないですね。

ポーランドも社会主義時代は早く帰れましたが、最近は残業も増えたようです。

ガーイン：オーストラリアでは、仕事より家族が大事なので残業はしません。残った仕事は家に持ち帰ります。

デッドマン：イギリスでも残業は少ないですが、マネージャークラスになると多くなりますね。

関根：日本は男社会で職場中心の生活のパターンがずっと続いてきたんですね。残業している人は仕事が出来るといふ風土が強くあります。父親が育児に関われないのも長時間の労働が一番の原因ではないでしょうか。



藤井ベアータさん

(ポーランド)

来日14年

息子2人 (小学4年・4歳)



▲座談会の様子

結婚式のスタイルは

ご先祖様へ報告 一晩中踊り明かす

座長：結婚式はどんなスタイルでしたか？

張：中国で2回行いました。新郎・新婦側で別々に招きます。費用は自分達と親達で半々に持つなど色々です。仏教国なので、ご先祖様へ結婚の報告をします。

ガーイン：日本とオーストラリアでそれぞれ結婚式をしました。

さらに香港で親戚を呼んで食事会をしました。香港では新郎新婦が親族にお茶を注ぐというしきたりがあります。

デッドマン：私は教会式で前橋の結婚式場でした。イギリスでは宗教色は強くありません。最近は人前

式が多いですね。

自分の家の庭や公民館のようなところを利用した、ガーデンウェディングをする人が多いです。階級制度がはっきりとしているので、階級の高い人は高級ホテルの式場などを使います。

ベアータ：ポーランドはカトリックの国なので、教会で結婚式を行うのがほとんどです。でも再婚の場合は教会を使うことはできません。婚姻届を出す役所には綺麗に飾られた特別な部屋があり、格調高いポーランドの国鳥のマークが刺繍してある服を着た役所の職員がセレモニーをやってくれます。

届出を出す際は必ず立会人が必要です。ポーランドの人は踊りが大好きなので披露宴では一晩中踊っています。その間料理は絶やさないようにします。

ポーランド

首都：ワルシャワ 公用語：ポーランド語
面積：312,685km² 人口：約3千万人

若者の国、育児の味方、ポーランド

ポーランドの人口は50%が35歳以下。高等教育に熱心で大学進学率は70%以上。アルバイトと学生生活を両立させている人が多い。若者の間では日本の漫画の人気の高い。

社会のシステムが働く人にやさしくできていて女性、男性ともに育休、復職、病気休暇等の制度が整っている。

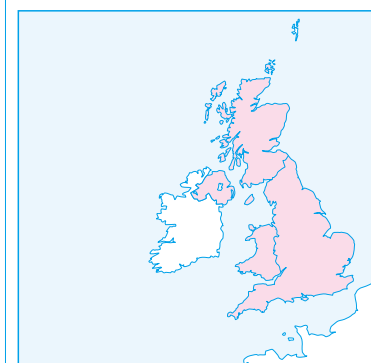
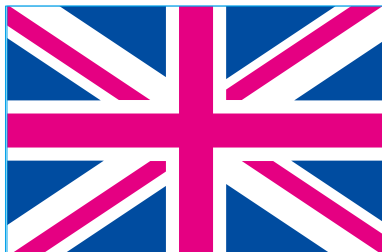




デッドマン初代さん

(夫・イギリス人 来日10年)

娘 (小学1年)・息子 (幼稚園)



イギリス

首都：ロンドン

公用語：英語

面積：244,820km²

人口：約6千万人

首相が育休…

2000年、当時のブレア首相に第4子が誕生の折、一国の首相が育児休暇を取るべきかどうか世界中の注目を浴びる議論となった。首相は夫人の後押しもあり、執務を軽減し、子育てを優先した。このことで「イギリスは進歩的である」という印象を国際社会に与え、首相の国内支持率は急上昇となった。

仕事と子育て

共働き100%

座長：仕事と子育てはどのようになっていますか？

張：中国では共働きが普通で、結婚退職する人はいません。一般的に50歳～55歳位で退職しますので、小さな子どものいる夫婦は、退職した両親に子どもの世話を頼みます。専業主婦は、ごく一部のお金持ちだけです。

ガーイン：香港は100%共働きです。オーストラリアでも専業主婦は少ないですね。

ベアータ：ポーランドも100%共働きです。出産休暇が女性は22週間、毎年2～3週間の育児休暇もあります。妻の産休は減りますが、夫も6週間取れます。夫婦で休暇の交換もできます。子どもは保育園に預けませんが、預けられない時は、ベビーシッターを頼みます。退職後の女性がベビーシッターとしていきいきと活躍しています。

最近の若い人達は親の近くに住むようになり、親に子どもの世話を頼む人達も多くなったようです。

デッドマン：イギリスも共働きが多くなっています。

子育て期はフルタイムから賃金や

労働内容は変わらないパートタイム等に変えることができます。

イギリスの祖父母は、孫の世話は見ません。そもそも近くに住むという習慣がないのです。必要な時はバイトの高校生にベビーシッターを頼みます。

子の医療費と教育費

医療費も教育費も無料

座長：教育費についてはどうですか？

ガーイン：オーストラリアは子どもの医療費は無料ですが、高校や大学にはお金がかかります。

デッドマン：イギリスでも義務教育の5歳から16歳までは公立学校は無料です。私立学校は有料となります。私立学校は通常男女別学で、日本でいう中学、高校になると全寮制となります。医療費も無料ですがその分、税金が高いです。

ベアータ：ポーランドも小学校から大学まで教育費は無料です。医療費も16歳まで無料です。

張：昔は教科書、学費は自費でしたが、今から5年前に新制度ができ、全て無料になりました。しかし、良い学校に行かせようとするとならば、他に高額な寄付金など掛かりますが、人気が高いです。

家事の分担

夫婦で分担！

座長：ご夫婦で家事の分担はされていますか？

デッドマン：はっきり分担しています。我家は得意、不得意で分けています。料理は私、夫はアイロンかけ・ゴミ捨てを担当しています。

ガーイン：料理は私、時々夫もしています。食器洗い・ゴミ出し・洗濯物を干すのは夫です。掃除は半々、1階は私、2階は夫というようにしています。オーストラリアでも家事は夫婦で分担しています。

張：ゴミ捨ては夫ですが、ほかの家事はほとんど私です。休みの時は手伝ってくれます。買い物は一緒に行きます。夫の方が実は家事が上手かもしれませんね。(笑)

家計の管理

夫婦別々の財布

座長：家計の管理はどうしていますか？

張：以前の中国では、お互いの給料は一緒に共有し、買い物をしたり貯金をしていました。今は夫婦で別々の財布を持ち、自分の収入は自分で



チャン・ガーインさん
 (妻・香港出身オーストラリア国籍 来日4年半)

夫・**関根誠**さん
 息子 (2歳)

使います。共有経費は話し合いで決めます。

中国では結婚時に双方の親が家を買ってくれたり(男方)、リフォーム代(女方)を払ってくれるのが一般的です。自分達も子どもにはしてあげようと思います。

ガーイン：オーストラリアも二人で働き、財布も別々ですね。

夫婦のコミュニケーション

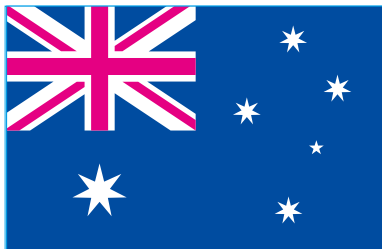
夫婦にとって大切な会話

座長：ご夫婦のコミュニケーションはいかがですか？

ベアータ：子どもを寝かせてからが夫婦の時間になります。時々友人を招いてホームパーティをします。

日本人は言いたいことがあっても我慢してしまうことが多いですね。ポーランドでは自分の考えははっきり言います。良い家庭を作るためには子どもたちのことを含め全ての面で、話し合い、助け合うことが大切だと思います。夫婦や家庭は人と人であって人種ではないと思います。夫婦で話し合うことで、お互いの国のことも良く分かるようになりました。

デッドマン：私も同感です。子育ての事なども、お互いが納得するまで話し合います。国際問題や政治のこ



オーストラリア

首都：キャンベラ 公用語：英語
 面積：7,686,850km² 人口：約2千万人

国が有給での産休を保障！

52週間の産(育)休が認められていたが、これまでは無給だった。2007年政権が保守党から労働党に交代したことで、産後18週間については国が有給での産休を保障してくれるようになった。雇用が不安定で低賃金の女性労働者にとって朗報となった。

となどもよく話題にします。

ガーイン：私の所も夫婦の会話は多いですね。日本では夫婦の会話が少ないように感じます。レストランでカップルや夫婦が、別々に携帯電話でメールをしているのが、信じられません。(笑)

張：私も夫婦のコミュニケーションを大切にしています。食事をしながら子どものことなどいろいろ話し合います。

親の介護

ヘルパーを雇う 地域で支え合う

座長：日本は少子高齢化の時代ですが、お国での親の介護などは？

ベアータ：ポーランドでは、経済状況から夫婦が働かないと生活できないので、お年寄りの介護が必要な場合は、ヘルパーを頼みます。特に介

護のプロではないですが、ウクライナ人やリトアニア人の女性達が、介護や家事や清掃など、単純な家事労働を担ってくれるので、どこの家庭でも利用しています。

デッドマン：イギリスは子ども世帯と離れて暮らすのが一般的なので、一人暮らしのお年寄りが多いです。子どもが親の老後の世話をする習慣はありませんが、コミュニティが発達しているので、近所の人が声をかけ合ったり、バスに乗るのを手伝ったり積極的に助け合っています。

張：中国ではお年寄りに対する思いやりを皆が持っていて、家族や近所で協力し世話をしています。

座長：お国により共通項や特色がありますね。まだまだお聞きしたことがあります。時間となってしまいました。本日はご多忙の中ありがとうございました。

人種よりも人

互いに信頼し合える夫婦、友人、地域の人

結婚式一つでもそれぞれのお国柄が違うように座談会に参加してくださった皆さんは言葉や風習、生活環境の違いに戸惑いながらも「前橋」の地でご夫婦のコミュニケーションを大切にしながら、地域にとけ込み生活している様子が伝わってきました。

女性が働くことが「当たり前」の国が多いことも再認識しました。「前橋」のまちも国際色豊かになってきました。「人種」よりも「人」、本当にそうですね。

お互いを信頼し、良く話し合う。夫婦として、友人として、地域の人として、この生活の基本を大切にしたいですね。

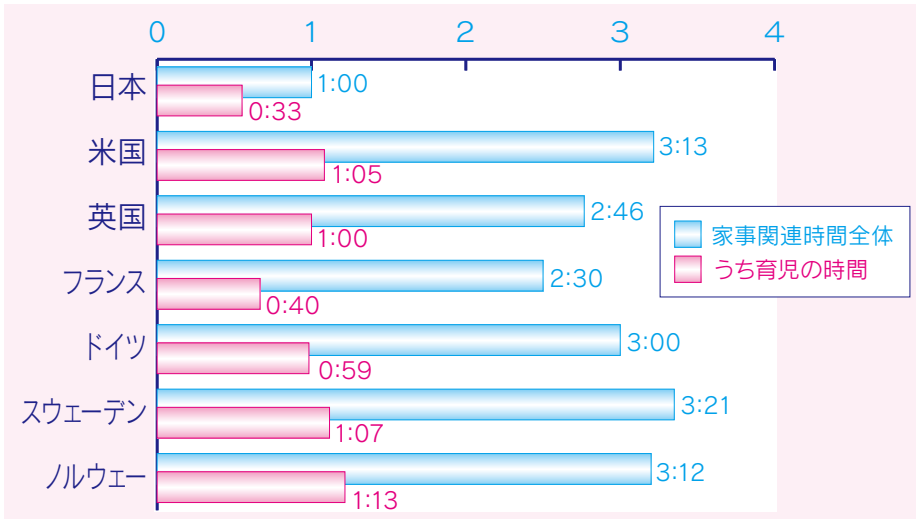
記事：高坂・鈴村

男性の家事・育児に関わる時間の国際比較



日本人夫は家事・育児時間少ない

6歳未満児のいる夫の家事・育児関連時間（1日あたり）



資料 総務省「社会生活基本調査」(平成18年)

日本は先進国と比較すると夫の家事・育児に費やす時間が、圧倒的に低いのがわかります。これは、男性の長時間労働や「男は仕事・女は家庭」という役割分担意識がまだ根底にあるからではないでしょうか。

最近では夫の家事・育児時間が長いほど、第2子以降の出生割合が高くなっていることを示すデータ（第5回21世紀成年者縦断調査：厚生労働省）もあります。

仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）に向けた取り組みが重要と考えられます。

ガジメン
イクメン
じじか



フォトコンテスト開催
写真大募集!!

男性が楽しく・真剣に・いきいきと家事・育児をしている写真を募集します。普段から家事・育児をしている男性方。そんな素敵な男性をよく目にする方ぜひその日常風景の1シーンを送ってください。

対象：市内在住・在勤・在学の方

募集期間：11月30日(火)まで

応募方法：写真とコメント・住所・氏名・年齢・職業(学校・学年)・電話番号を記入し、郵送または直接、男女共同参画室まで

入賞(市長賞他)された方には、素敵な賞品を差し上げます。

また、平成23年1月30日(日)男女共同参画セミナーの会場にて表彰式・入賞作品の展示を行います。

前橋市いきいき生活課男女共同参画室

住所：〒371-0023 前橋市本町1-5-2

電話：027-898-6517(直通)

E mail：sankaku@city.maebashi.gunma.jp



夏休み子ども記者記

森の中の工場 サンデンフォレストに突撃取材!

市内の小学生10人が、夏休みに子ども記者として取材・編集を体験しました。

生き生きと仕事をしている方々から、性別に関わりなく、自分の得意なことや好きなことを活かして職業を選び、自分らしい生き方ができる男女共同参画についても学びました。



森で自然学習、工場で自販機製造

森では、たくさんの植物や昆虫についての自然環境を学び、工場ではなかなか見られない自動販売機の製造工程を見学しました。

最後に、ショーケースの技術開発をしている瀧本さんと、森で自然学習を担当している田口さんに、子ども記者がインタビューしました。



今回の子ども記者は、粕川町の森の中にある工場「サンデンフォレスト」に取材に行きました。

サンデンフォレストは、豊かな自然環境との共存を基本に、最先端技術への挑戦や次世代事業の創造などを通じ、社会に貢献することをコンセプトにした工場です。

子ども記者 こんな日程でした

1日目 7月22日(木)

まずは勉強と取材準備

男の仕事、女の仕事について考えたり、質問項目を話し合いました。



森の中もあっついわ〜



2日目 7月23日(金)

いよいよ取材へ

サンデンフォレストで働いている方に取材をしました。



3日目 7月26日(月)

最後は紙面づくり

取材記事のまとめと紙面づくりをしました。

どうすれば見やすいのかな〜



森の中にある工場

サンデンフォレスト



たきもと まいこ
瀧本 麻衣子さん

サンデンフォレスト株式会社
技術者

瀧本さんは勤続5年
コンビニ等にあるショーケースの技
術開発を行っています。

日本は外国に比べて自動販売機の種類が多く、ジュースも大きなペットボトルから小さなびん、カンや紙コップまであり、他にもアイスクリームやお菓子類、軍手などの自動販売機などもあります。作ろうと思えば、どんな自動販売機も作ることができます。

◇当たりつきの自動販売機は、
どうすれば当たりますか

ボタンの押し方など関係なく、裏ワザなどはありません。自動販売機にもよりますが、一番確率が良いもので、50本に1本くらいの確率で当たります。これは運にまかせるだけです。



◇この仕事で大変なことは、
なんですか

男の人が多い職場なので、力仕事があり、それがとても大変です。また、自分が勉強してきたことだけでは、わからないこともあるので、勉強したり、調べたりすることが大変です。

◇なぜ技術者になったのですか

高校生の頃、数学や理数系が好きだったので、理数系の大学に進みました。そして、機械をいじったり物を作り出したりすることに興味があったので、技術者になりました。

◇自動販売機で温かい飲み物は、
なぜ下の段にあるのですか

下の段ではなく上の段でも温かい飲み物と冷たい飲み物を自動販売機のスイッチひとつで、変えることもできます。

◇自動販売機は、
何種類くらいありますか

基本的には、35種類くらいですが、いろいろなメーカーさんが色を塗ったりしたもの全部合わせると300種類くらいになります。

◇自動販売機で、どのようなモノ
で売ることができますか

子ども記者 編集後記！

みんなで♪
パシャッ！



子ども記者は、初めて参加しましたが、いろいろなことを勉強してわかるようになり楽しかったです。来年の子ども記者にもぜひ参加したいです。

4年 真柄 伶奈

私はインタビューも子ども記者も初めての体験だったので、とても心配でした。でも、インタビューもちゃんとすることができ、また友達もたくさんできたので、私にとっては、大成功でした。来年もこの子ども記者に参加したいと思います。

5年 田中 あみ

ぼくは、一番下の学年だったので、大変でした。サンデンフォレストに行って取材をして、いろいろなことがわかりました。来年の子ども記者にも参加したいです。

3年 若井 麟之助

自動販売機が約300種類もあり、外国にある自動販売機のうちサンデンで作ったものが3台に1台あると聞いておどろきました。子ども記者になれてとても楽しかったです。

4年 石井 花菜

レストで記者体験!!



たぐち みさお
田口 節さん

サンデンファシリティ株式会社
自然学習を行っている先生

田口さんは社会科見学の受け入れを行い、サンデンフォレストの工場や森林の案内や説明をしています。

◆森の中にあるキノコで

美味しいキノコはありますか

はい、あります。タマゴダケというキノコで、森の中に卵の殻が落ちていてそこからキノコが生えているような形のキノコです。お味噌汁に入れると美味しいです。

ナメコなども生えています。

◆この森の中には、

どのような自然がありますか

オオムラサキ、サワガニ、ヤマユガ、ホタルなどの小さな生き物からキジ、イノシシ、ヘビ、タヌキ、などの動物もいます。キツネの目撃情報もあります。木で一番多いのは、スギです。他にクヌギ、コナラ、ヤマザクラなどがあります。虫もたくさんいますよ。



◆子供の頃から自然が好きでしたか

子供の頃は「群馬の森」の近くに家があり、そこでカブトムシなどをとったりして豊かな自然とふれあっていましたので、自然は好きでした。

◆自然の中で興味を持っていることは、 何ですか

人間と自然がうまくやっていく方法について興味があります。このサンデンの森を、どうしたらたくさんの生き物が生きていけるような良い森にすることができるのか、ホタルを増やすにはどうしたらよいのか、ということに興味をもっています。

◆自然の中で心に残ったことは、 ありますか

小学校の頃、学校の近くの川でサワガニやシジミを採って遊んでいましたが、何年かして川岸がコンクリートになったら、サワガニやシジミがいなくなっていました。その頃から人間と自然が仲よくやっていくにはどうしたら良いか、うまくいく方法があるのではないかと考えるようになりました。

◆森の中でおすすめの場所は、 どこですか

サワガニ、ホタルの住んでいる小川がおススメです。とても気持ちの良い場所です。

ぼくは、今まで男の仕事、女の仕事があると思っていましたが、子ども記者を通して、男も女も関係ないと思いました。男女平等の社会になればいいと思いました。

5年 吉岡 舜

自動販売機を作っているところがとても大変そうでした。また、タマゴダケが美味しいと聞き、とても意外でした。子ども記者になって3日間とても楽しかったです。

5年 金井 有紗

わたしは、学校以外での初めてのインタビューだったので、きんちょうしていましたが、サンデンフォレストへ行き、色々なことが楽しく学べたので、とても良かったです。

4年 松本 かれん

私はコンビニにあるショーケースのことや自動販売機のことが大変よくわかり、ためになりました。サンデンフォレストには自然がいっぱいあって、とても楽しかったです。

5年 萩原 乃々佳

私は、男の人の仕事と女の人の仕事について考え、サンデンフォレストへ行き、瀧本さんと田口さんにインタビューしました。みんなで質問を考えたり、自動販売機やショーケースのことがわかって良かったです。

5年 鈴木 杏理

自動販売機は300種類あるとか、外国にもサンデンの工場があることやコンビニのショーケースは、サンデンが作っていることなどがわかりました。色々なことが学べて良かったです。

4年 村田 彩乃

おじゃまインタビュー

キャベチューで 愛さらに深まる

夫婦とも仕事も家庭も充実 その秘訣とは

ご存知でしょうか、「キャベチュー（キャベツ畑の中心で妻に愛を叫ぶ）」。23号に掲載しました男女共同参画基礎講座の講師の一人、山名清隆さんが発足させた「日本愛妻家協会」のイベントです。

いまや嬬恋村の恒例行事となり、参加者も全国規模的になり、「愛妻の丘」一帯の施設整備も進んでいるようです。

今回は「愛を叫んだ」西善町にお住まいの春山淳元さん・留美さんにお話を伺いました。

(鈴村・若井)



前橋市西善町

春山^{あきもと}淳元さん 運転手（愛妻家）

春山^{るみ}留美さん 看護師

結婚して18年。ご夫婦・母親・娘
2人（18歳・14歳）の5人家族。



▲ここが嬬恋村にある「愛妻の丘」浅間山が一望できる



▲「キャベチュー」
生みの親の山名さん

2人の娘さんと「ザスパ」の応援や買物など時々お母さんも一緒に出掛けることが多いという仲良し家族。

結婚以来、欠かさず留美さんの誕生日に花を贈り続けている淳元さん。留美さんの感謝の言葉に「たまたま知り合いに花屋さんがあるから」と照れる淳元さん。

「万一の時、後悔したくないから」と仕事に出かける淳元さんを、18年間毎朝見送っているという留美さん。

ステキなカップルです。

叫んでみた 「感謝している、 愛しているよ！」

淳元さんはTVで「キャベチュー」が放映されたのを見て「おもしろそう」のノリで一昨年現地へ見学に行ったそうです。

はじめは「こんな事をするなんて」というからかいの気持ちもあったとか。しかし、キャベツ畑に設置された「叫び台」から色々な人が叫んでいるのを聞くうちに、周りが暖かな

空気に包まれているのを感じ、「来て良かった」と思ったそうです。

ただ、その時はまだ心の準備ができていなかったので叫ばず、「聞くだけの人」で帰ってきたそうです。しかし、帰ってきてから「やりたかった」という思いが強くなり、その後の春と秋に留美さんに感謝と愛を込めて叫びました。

本気で叫ぶと「こだま」が返ってくるんだとか。

叫んだ内容は1回目も2回目も同じ。ポイントは「要点だけ叫ぶ」ことだそうです。



People



もっと子どもに関わるべき」と実体験に基づき、育児の重要性を語ってくれました。

次は娘に叫びたい

春山さんの家では「嘘はつかない。隠し事はしない」が約束ごとです。それは家族が信頼し合う基本であるから。

今後の「キャベチュー」について聞くと淳元さんは「これからも参加する。次は娘に叫びたい。『ここにいるあったかい人たちのような人を選べよ』と。



▲想いを振り絞り留美さんに叫ぶ淳元さん

結婚して18年、仕事も家庭のことも頑張っていることを叫び、仕事に出掛ける自分をいつも見送ってくれることへの感謝を伝えました。そして、愛妻家であることも自認されました。

叫ばれた留美さんは「常日頃からメールなどで『ありがとう』と感謝の気持ちを伝えてくれているが、言葉というようにやはり言葉で言ってもらえたことは特にうれしかった」と。

「叫んだ後何か変わりましたか?」と尋ねたところ、お二人とも「変わらない」と即答され、お互いを信頼し、毎日を大切にされている様子がうかがえました。

今のままで・今が最高

これからの生活で大切にしたいことをお聞きました。

淳元さんは「今のままが続いて欲しい」と。「今が最高。健康でこれからも変わらないでいて欲しい」と留美さん。そして、「相手を気遣い、言葉を大切にしていきたい」とも。

ケンカをしても必ず留美さんの方から話しかけるそうです。

愛妻家はイクメンでもあった

淳元さんは、家事はもちろん子育てでも協力的。「子どもに関わる期間（時間）は短い。だから大切にしたい」と言い、娘さんたちが小さい時には、夜寝る前に本を読んでやっていたそうです。

現在淳元さんは「男の読み聞かせの会」のメンバーで、仕事の合間をみて小学校で読み聞かせをしています。

淳元さんは「読み聞かせを通じ子どもたちに育ててもらった。父親は



▲インタビュー中は終始ニコニコだったお二人

「仕事上毎日帰れないが、家庭も仕事も楽しい。色々なことがあったけれど、この歳になったから信頼できるようになった。また信頼が深まったのかな」と相手を真っすぐ見て、少年のように瞳を輝かせて語られる淳元さん。その隣で、穏やかにそして急所どころをとらえて話す留美さん。

キャベツ畑にわたる薫風の爽やかさを感じさせたお二人でした。



▲淳元さんの言葉に涙ぐむ留美さん
右は日本愛妻家協会の山名清隆さん



海外レポート ～ホンジュラスからの手紙(2)～

海外の男女共同参画事情や海外で活躍する“前橋人”について皆さんに知っていただくため、JICA(※)シニアボランティア(SV)としてホンジュラスに派遣されている池田智子さんのレポートを前回に続きお送りします。

池田さんは前橋市国際交流協会が長年ボランティアをされており2005年に夫の清博さんがJICAシニアボランティアとしてチリに派遣された時に同行した事をきっかけに、帰国後日本語教授法について勉強。2009年1月より2年間日本語教師としてホンジュラスに赴任しています。今回は清博さんが智子さんのサポート役として同行しています。 ※ JICA (ジャイカ): 独立行政法人国際協力機構

みなさんこんにちは。私がいるサンペドロスーラは毎日が33℃位で真夏日のような日々です。ホンジュラス人は先住民とスペイン人の混血者が90%以上も占めています。平均寿命は男性67歳、女性70歳です。60歳以上になると高齢者として、レストランや薬局、交通機関で25%もの割引があり、住民カードを持っている私達にとってもこの制度はうれしいです。



ホンジュラスでは貧富の差が激しく、高学歴の女性は男女差なく高収入を得られ、女性の政治参加も、現在の政府閣僚では39のポスト中5人の女性大臣がいます。

しかし、一般の女性の現状は、2000年女性のための機会均等法が可決され、女性が都会へと出て働くようになりましたが、単純労働に限られ、男性と同じ仕事をして収入が半分位にしかありません。

政府が決めた最低基準給与は月5,500レンピーラ(約27,500円)ですが、生活していくには、7,000レンピーラが必要です。1998年超大型台風ハリケーンの後、貧困層が増し、農村部では家庭内暴力が深刻な問題となっています。

ホンジュラスってどこにあるの?



ホンジュラスの国土は日本の三分之一、人口は750万人、公用語はスペイン語。ここサンペドロの気候は前橋の8月のようで湿度は高くさらに照りつける太陽の光は強烈です。おもな産業は農業でバナナや砂糖、パームオイルを輸出しています。カソリック信者が多く、日本のメーカーの車や電気製品などがあふれています。

男女共同参画室だより

自分の中にある「枠組み」をはずしてみよう!



男女共同参画セミナー「男だって日傘がほしい」

昔話で男女共同参画を説き、全国を回っている奥山和弘さん(静岡県立掛川西高等学校副校長)のセミナーが7月11日にぐんま男女共同参画センターで行われました。

「男だから」「女だから」の個定的な枠組みを外し、「多様性」が尊重される社会になろうということを知りやすく、ユーモラスに伝えてくれました。DVを取り上げた「サルカニ・バイオレンス」の紙芝居もとてもよく理解でき、沢山の方に聞いていただきたい内容でした。

男女共同参画相談室

配偶者や恋人からの暴力、セクハラなどでお悩みの方はお気軽にご相談ください。

時間 月曜～金曜 8:30～17:15

場所 前橋市本町一丁目5-2

職員研修会館2F

男女共同参画相談室

電話 027-898-6520

昨年に引き続き2年目の編集委員となりました。『新樹』を通じ、前橋にも育児で輝くイクメンが、もっと増えるように微力ながら頑張ります。

《若井宗則》

広がる「前橋」。面積も人も。いろいろな国の方々が生活するようになりましたね。一人ひとりの人権を大切にすることが「共同参画社会」の基本です。

《鈴村美知子》

編集後記

『新樹』の編集では、毎号いろいろな出会いがあります。今回の特集では、世界の家庭事情を知ることができ、楽しい経験でした。

《高坂均》

「女性はね、男性の数倍働かないと認めてもらえないのよ」とはある外国政府観光局日本事務所の女性所長さんの言葉。男女共同参画基本法が施行されて早10年。みなさんの周囲の状況はいかがですか。

《角田のぶ子》

発行日:平成22年9月15日 編集:『新樹』編集委員

発行:前橋市いきいき生活課 男女共同参画室 〒371-0023 前橋市本町一丁目5-2 職員研修会館2F

直通電話:027-898-6517 FAX:027-221-6200 メールアドレス:sankaku@city.maebashi.gunma.jp



<<新樹をご希望の方はご連絡ください。24号のご意見・ご感想もお待ちしております!>>